



元気な丹後

京都府丹後広域振興局

ニュース 第8号

〒627-8570 京丹後市峰山町丹波855 ☎0772-62-4300 FAX 0772-62-5894 ホームページ <http://www.pref.kyoto.jp/tango/>

明日の京都 丹後地域振興計画改定! いよいよ始動です!

「明日の京都」丹後地域振興計画(平成23年1月～平成27年3月)を、社会・経済情勢や地域の実情の変化に応じて改定し、平成27年4月から新たにスタートします。

7月の京都縦貫自動車道全線開通、事業再編により4月から新会社が運行を開始する北近畿タンゴ鉄道(4月から「京都丹後鉄道」)など、交通基盤の整備が進められています。少子高齢化の進行や人口減少、災害に対する不安など課題は山積していますが、住民の皆さんによって、基幹産業である織物業・機械金属業での高い技術を生かした新たな取り組みや、さまざまな分野での地域力再生活動が活発に行われています。こうしたポテンシャルを生かし、「美しく元気な丹後」の実現を目指していきます。

【計画期間】平成27年4月～平成31年3月(4年間)

目指す地域の将来像 —

交流と共感による美しく元気な丹後

未来を担う若者が地域に誇りと愛着を持ち、子どもから高齢者まで誰もが安心していきいきと暮らせる元気な地域

施策の基本方向 —

産業振興による丹後地域の活性化



丹後地域の活性化を牽引する観光振興

「海の京都」構想に基づき、地域の自然・文化・歴史遺産等の資源を生かして交流人口を増やし、「食」関連をはじめとするさまざまな産業への波及効果により、雇用拡大など地域の活性化を目指します。



ものづくり産業等
地域産業の振興

「ものづくり産業」における担い手の確保・育成、世界に通じる新商品開発や試作品製造など多品種少量生産の時代の流れに対応できる「オンリーワン企業」の育成に取り組みます。

環境と文化の伝承



自然・景観・環境・文化を守り育て、次世代に伝えていくとともに、地域資源や自然を活用したエネルギー事業など新たな方策での地域活性化を目指します。

府民生活の安心・安全の確保



災害対策の強化と
安心・安全の構築

ハード、ソフト両面からの災害に強い地域づくり、人づくりを進め、災害から人命、財産を守ります。



府民安心の
まちづくり

保健、医療、福祉施策を充実し、安心して結婚、出産、子育てができ、健康長寿で暮らせる地域づくりを進めます。

府民がいそいそと暮らせる地域づくり



「若者が誇りと愛着を持って暮らせる地域づくり」を合い言葉に、ふるさと定住、地域の活動、地域内外の交流を促進し、一人ひとりの人権が守られ、自分らしく暮らせる地域をつくります。

「オール丹後」の力で戦略的に取り組む「地域プロジェクト」—

- 「海の京都」推進プロジェクト
- 新丹後ブランド創出プロジェクト
- 「TOMORROW丹後」プロジェクト
- 丹後健康長寿プロジェクト
- 少子化総合対策プロジェクト

「明日の京都」丹後地域振興計画



「美しく元気な丹後」を実現するため、4月から新たにスタートする地域振興計画に基づき、地元市町・地域の皆さんと一緒に取り組んでいく主な事業をお知らせします。



「海の京都」づくり事業 平成27年度をターゲットイヤーとして集中的に事業を実施

海の京都

「海の京都博(仮称)」開催等事業 予算1億円

京都縦貫自動車道全線開通などによる人・ものの流れの増大を生かして、「海の京都」を全国に発信する滞在交流型イベントを地域一体で開催し、観光誘客を図ります。また、イベントを契機とした観光地域づくりにより、更なる地域活性化につなげていきます。



【期間】7月中旬～10月末(予定) 【場所】府北部地域(5市2町)各地

「海の京都」隠れた魅力発信・発信事業 予算600万円

事業者とのネットワークにより、地域の隠れた魅力を発信し、メディアや旅行会社などにPRするツアーを公共交通機関と連携し実施します。



地域構想推進美観事業 予算3,000万円

民間の観光関連施設の外装改修等の修費を支援し、統一コンセプトに沿った魅力ある景観にしていきます。

※地域構想…「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」の3つの構想

商工労働観光室 ☎0772-62-4304 FAX0772-62-4333

丹後歴史文化博物館(仮称)基本計画策定 予算1,000万円

丹後郷土資料館を、「海の京都」などの視点も取り入れた歴史・文化発信の拠点施設となる「丹後歴史文化博物館(仮称)」として全面改築するため、具体的な計画を策定します。

丹後歴史拠点の充実 予算500万円

「海の京都」に関連した企画展を春から秋にかけて開催します。リフレッシュオープンした常設展と併せて、知れば知るほど深く面白く、丹後の歴史を探しにお越しください。



丹後郷土資料館 ☎0772-27-0230 FAX0772-27-0020

北近畿タンゴ鉄道支援 予算8,700万円

KTRの快適・安全な運行を目指し、老朽化が激しい特急車両を安心・安全に運行するために必要な改修及び車両デザインのリニューアル支援を行います。



企画振興室 ☎0772-62-4300 FAX0772-62-5894

産業振興による丹後地域の活性化

『丹後王国「食のみやこ」』を拠点に「丹後・食の王国構想」を推進



「丹後・食の王国」を支える担い手づくりと農村の活性化

◆丹後10次産業化拠点づくり事業 予算1億1,000万円

平成27年4月に丹後あじわいの郷を『丹後王国「食のみやこ」』としてオープンし、①丹後の本物の食を味わう拠点、②丹後食材の調理・加工・観光の人材育成拠点、③丹後観光のゲートウェイとして最大限に活用し、丹後地域における10次産業化を進めます。(関連記事4面)

◆丹後・食の王国構想セカンドステージ推進事業 予算850万円

京阪神や中京圏等をターゲットに丹後の食をPRします。また、高校生による学生レストランを実施するなど「食関連産業」の活性化を図ります。



農林商工部企画調整室 ☎0772-62-4315 FAX0772-62-4333

ものづくり産業等地域産業の振興

◆新丹後織物ブランド創出事業 予算600万円

丹後織物のブランドを全国に向けて発信するため、関西や首都圏の百貨店での展示販売会を開催し販路の拡大に取り組むほか、新たにプロモーションビデオを作成してPRを強化します。



織物・機械金属振興センター ☎0772-62-7402 FAX0772-62-5240

◆京都次世代育成学舎事業 予算7,511万円

「丹後農業実践型学舎」(京丹後市)において大規模営農技術や加工・流通・販売の総合的な実践研修を行うとともに、「海の民学舎」(宮津市)において漁業就業の実践的な講義・実習を行い、農山漁村の担い手を育成します。



◆明日の「京都村」づくり事業 予算4,000万円

果樹の体験農園づくりや海産物の朝市の実施など、地域ぐるみで意欲的に農山漁村ビジネス等に取り組む集落を支援します。

◆明日のむら人移住促進事業 予算6,480万円

移住者を受け入れる体制づくりや空き家改修などを市町と連携して支援し、農山漁村地域の新たな担い手の確保を進めます。

◆野生鳥獣被害総合対策事業 予算6億483万円

兵庫県と関係市町と連携したシカとイノシシの広域捕獲やニホンザルの捕獲を推進し、野生鳥獣被害に強い地域づくりを進めます。

農林商工部企画調整室 ☎0772-62-4315 FAX0772-62-4333

北部産業人材確保対策事業 予算6,052万円

幅広い求職者に対して、相談から就労訓練、マッチング、定着までをワンストップで支援するとともに、人材育成・確保や移住施策と連携し、U・Iターンを推進します。



京都ジョブパーク ☎0773-22-3815 FAX0773-22-3816

府民生活の安心・安全の確保

防災基盤特別強化事業 予算342億4,302万円

近年連続する豪雨災害や地震、津波に備え、総合的な治水対策や災害に強い地域づくり、原子力災害に備えた体制の強化など、防災力の充実・強化に取り組みます。

総務室 ☎0772-62-4301 FAX0772-62-5894

緊急輸送道路の安心整備

(生活・交通基盤整備事業) 予算248億3,894万円

自然災害時に力を発揮する道路ネットワークづくりの一環として、国道178号(伊根町)、国道482号(京丹後市丹後弥栄道路弥栄工区)の早期供用開始に向けて整備を進めています。

丹後土木事務所道路計画室 ☎0772-22-7985 FAX0772-22-3250

府民のいのちと暮らしを守る河川改修・土砂災害対策 予算131億7,860万円

(安心・安全基盤整備事業)

府内の3年連続の記録的豪雨を踏まえ、浸水被害や土砂災害を減少させるため、福田川(京丹後市)、辻川(宮津市)などの河川改修対策などを推進します。

丹後土木事務所河川砂防室 ☎0772-22-7986 FAX0772-22-3250



少子化対策総合戦略事業 予算32億266万円

子育て世代の経済的負担の軽減をはじめ、結婚・妊娠・出産から子育てまで切れ目のない少子化対策を実施します。

◆第3子以降保育料無償化事業

第3子以降の幼稚園・保育園の保育料を全額免除します。

◆婚活団体等の活動支援

婚活マスターの養成や、婚活支援団体への活動支援を通じて、結婚を希望する男女の出会いの場を創出します。



◆妊娠から子育てまでの包括支援

妊娠や出産期までの不安を軽減するために、産前産後ケア専門員・訪問支援員等の人材を育成するなど、支援体制整備を進めます。

京都式地域包括ケア推進事業

(認知症プロジェクトの推進) 予算1億1,923万円

認知症の方やその家族の支援、居場所づくりなどを進め、初期から人生の最終段階に至るまで、本人の意志が尊重され、住み慣れた地域で暮らし続けられる地域づくりを進めています。

丹後保健所企画調整室 ☎0772-62-0361 FAX0772-62-4368

環境と文化の伝承

山陰海岸ジオパーク推進事業 予算1,235万円



兵庫県・鳥取県と連携し、山陰海岸世界ジオパークの地質資源・景観の保全と、観光・ジオツーリズムなどによる地域振興への活用を進めます。また、「アジア太平洋ネットワークシンポジウム」の開催に伴う事業の支援を行います。



企画振興室 ☎0772-62-4300 FAX0772-62-5894

新・世界遺産事業

「天橋立」の世界文化遺産登録推進 予算200万円

世界遺産登録に向けて、天橋立の価値をPRし取組運を更に高めるため、シンポジウムを開催します。また、国内外の著名人へのインタビュー記事を掲載した広報誌を新たに作成します。



企画振興室 ☎0772-62-4300 FAX0772-62-5894

振興局の独自事業 地域振興計画推進費

予算2,630万円 詳しくは、府民だより4月号をご覧ください。

丹後子育て安心づくり事業

将来親となる中・高校生、子育て支援団体などを応援し、子どもを産み育てやすい環境づくりを進めます。

TOMORROW丹後プロジェクト推進事業

10~20年後を見据え、地域の活性化を牽引する次世代の人材を育成します。

災害に強い丹後の大づくり事業

高齢者など要配慮者への防災意識の向上、津波災害に対する避難体制の強化などに取り組みます。

※額は平成27年度当初予算(平成26年度2月補正含む・府域全体に係るもの)です。1万円未満四捨五入。

おしらせ

4月1日(水) 京都丹後鉄道 運行開始!

KYOTO TANGO RAILWAY

北近畿タンゴ鉄道は、平成27年4月1日(水)から運行会社がWILLER TRAINS(株)に変更になり、「京都丹後鉄道(略称:丹鉄)」として生まれ変わります。

● 路線名(通称)が一部変わります!

- 宮津線(西舞鶴~豊岡)
 - 宮舞線(西舞鶴~宮津)
 - 宮豊線(宮津~豊岡)
- 宮福線(福知山~宮津)
 - 変更なし

● 駅名が一部変わります!

- 野田川駅 → 与謝野駅
- 丹後大宮駅 → 京丹後大宮駅
- 木津温泉駅 → 夕日ヶ浦木津温泉駅
- 丹後神野駅 → 小天橋駅
- 甲山駅 → かぶと山駅
- 厚中間屋駅 → 福知山市民病院口駅
- 但馬三江駅 → コウノトリの郷駅

4月1日から使用できるお得な企画乗車券 ホームページで予約受付中!!

週末ファミリーパス

大人2名と小児2名の最大4名までが、丹鉄全線乗り放題(普通・快速・特急自由席)になる1日フリーパス(土・日・祝限定/乗車当日限り有効)
【インターネット割料金】
1枚2,000円(通常料金:1枚2,200円)

55 & キッズ全線パス

55歳以上の方1名と同行する小児2名までが、丹鉄全線乗り放題(普通・快速・特急自由席)になる1日フリーパス(全日利用可能/乗車当日限り有効)
【インターネット割料金】
1枚1,500円(通常料金:1枚1,700円)

その他、地域のイベント開催にあわせてさまざまな企画乗車券を発売しています! 詳細・予約は

WILLER TRAVEL(株) 0570-666-447

丹後王国「食のみやこ」
4月19日(日) オープン!

長年皆さんに親しまれていた「丹後あじわいの郷」が、丹後王国「食のみやこ」として生まれ変わります。

こだわりの丹後食材を生かしたレストランや和カフェなど園内施設も充実。

4月18日(土)は地元2市2町の皆さんに向けた内覧会や前夜祭(打上花火)、19日にはオープニングセレモニー、ステージでは100人太鼓のパフォーマンス、芝生広場では月例祭を開催予定です。生まれ変わった丹後王国「食のみやこ」へぜひ、ご来園ください。



丹後王国「食のみやこ」
 0772-65-4193 0772-65-4194

「TANTANロングライド」出場者募集中

【日 時】平成27年6月7日(日) 6時~18時(予定)

【コース】	Aコース(中丹・丹後地域一周)	190km	参加費 9,500円
	Bコース(丹後地域一周)	100km	参加費 8,000円

【申 込】5月10日(日)までにホームページから申込

商工労働観光室 0772-62-4304 0772-62-4333



地域力再生プロジェクト支援事業交付金 第1次募集中!

暮らしやすく魅力的な地域を目指し、地域の皆さんが自主的に取り組む「地域力再生活動」を市町と連携しながら応援していきますので、お気軽にお問い合わせください。

【募集期間】(第1次)4/1(水)~6/1(月)

(第2次)9/1(火)~9/30(水)

【補助率】府と市町村が協働で2/3 など

※さまざまな支援メニューがあります。



企画振興室 0772-62-4300 0772-62-5894

「丹後農業の担い手育成講座」
受講生募集中

新規就農希望者(退職就農者などを含む)を対象に、5月~12月の第3水曜日の午後、主に、京都府峰山総合庁舎で、特産野菜や水稻の栽培、病害虫の防除などについて解説します。



丹後農業改良普及センター 0772-62-4308 0772-62-5894

京都産和牛の増頭と憩いの牧場づくり

碓高原牧場では、年間約60頭の和牛子牛を生産し、京都産和牛の増産に努めています。また、牧場の作業体験やヤギ、ヒツジとのふれあい体験なども行えます。学校・保育所・グループなどの野外学習にもお気軽にご利用ください。



農林水産技術センター畜産センター碓高原牧場
 0772-76-1121 0772-76-1123

丹後ばらずし作り体験で郷土の味をつなぎます

「ばらずしで丹後をつなぐ会」では、丹後地域内外へ丹後ばらずしの普及活動を行っています。子どもから大人まで幅広い世代を対象としたばらずし作り体験を通して、歴史や文化、味を伝承していく活動を行っています。



地域づくり推進室 0772-62-4316 0772-62-4333

きもの着用の魅力を発信

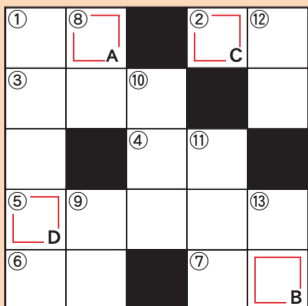
『丹後きものクイーン』

「丹後きものNET」では、和装産業の発展のため、昨年10月に第7期『丹後きものクイーン』を任命し、観光イベントなどで丹後ちりめんなど織物の魅力を広くPRしています。



商工労働観光室 0772-62-4304 0772-62-4333

答え:「食○○○○」 ヒント:丹後あじわいの郷
パズルの中のA~Dの文字を並べて言葉を完成させてください。



よこのカギ

- 宮津市の元伊勢○○神社
- 碓高原牧場にいる動物(ヒント4面)
- タニを取るための小魚。にほしの別名。
- 強引なこと。○○が強い。○○つける。○○とおす。
- 丹後地域が目指す将来像「○○」と「共感」による美しく元気の丹後(ヒント1面)
- 耳の長い動物。王様の耳は○○の耳。
- 卵には白身と○○があります。

13121110
平成27年度は「○○の京都」のターゲットイヤードです。

だてのカギ

- 恋する気持ちのこと
- 海をくぐり干した食べ物。あおき○○
- ペビーカーを日本語で言つと?
- ぐるま

商品の発送をもつて代えさせていただきます。

当選者の発表は、商品の発送をもつて代えさせていただきます。

「元気の丹後」ユースへのご意見・感想もお書き添えください。締め切りは4月15日(水)必着。

正解者の中から抽選で20人の方に「府立海洋高校生が作った鯖カレー(缶詰5個セット)」をプレゼント。

当選者の発表は、商品の発送をもつて代えさせていただきます。



はがきにくろすワードパズルの答えと郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入し、
〒627-8570(住所不要)
丹後広域振興局
企画振興室クイズ係へ。

くろすワード
パズル